



自衛隊しまなみ通信

「梅花号」



急募！自衛官候補生(任期制:今年春または秋の入隊)

今年春入隊の陸・海・空自衛官候補生(任期制自衛官)を緊急募集します。詳しくは問い合わせ先まで。

- ・応募資格:満18歳～26歳(平成26年4月1日現在)の男子
- ・学歴:中学卒業以上
- ・願書受付:現在受付中！(平成26年3月7日(金)まで)
- ・採用数:若干名
- ・採用試験日:平成26年3月8日(土)
- ・採用試験会場:陸上自衛隊海田市駐屯地(最寄駅:JR海田市駅又はJR矢野駅)
- ・問い合わせ先:自衛隊広島地方協力本部尾道出張所(0848-22-6942)

自衛隊「幹部候補生」・「予備自衛官補」願書受付中！

募集種目	受験資格	受付期間	試験日	試験場所	入隊時期
幹部候補生	①大卒程度試験 20歳以上26歳未満 ②院卒者試験 修士課程修了者で20歳以上28歳未満 ※年齢は平成27年4月1日現在	2月1日 ～4月25日	1次:5月10日・11日 (11日は海・空パイロット志願者のみ) 2次:6月10日～13日のうち1日 3次(海・空パイロット志願者のみ): (海)7月7日～11日のうち1日 (空)7月19日～8月7日のうち1日	1次:広島市等 2次:別途通知 3次(海・空パイロット志願者のみ):別途通知	H27年 3月下旬 ～4月下旬
	専門の大学卒(見込含む。) ・歯科:20歳以上30歳未満 ・薬剤:20歳以上28歳未満 ※年齢は平成27年4月1日現在		1次:5月10日 2次:6月10日～13日のうち1日		
予備自衛官補	18歳以上34歳未満	1月8日 ～4月2日	4月11日～15日のうち1日	海田町	H26年7月以降
	18歳以上で国家免許資格を有する者、資格内容により53～55歳未満				

● 自衛隊「幹部候補生」とは？

幹部候補生は採用(入隊)後に陸・海・空各幹部候補生学校入校(約1年)を経て、自衛隊組織の根幹である幹部自衛官(パイロットを含む。)として活躍が期待される制度で、**経歴管理(待遇)は防衛大学校又は防衛医科大学校出身者と同じです。**

(裏面に少々詳しく説明しています!!)

● 「予備自衛官補」とは？

自衛隊経験のない方でも一定の訓練を受ければ予備自衛官(例えば消防団員のようなもの)として社会貢献できる制度です。採用年齢の幅が広く、もっと社会貢献してみたいという方、新しい選択肢として提案します！

特に**大学生にはオススメ！**就職活動に活かす学生さんもいます。あなたの履歴書に輝く「予備自衛官」の文字、企業の人事担当者はそんなあなたに注目(*^^)v

特集:幹部候補生(幹部自衛官としての歩み)

① 知られていない

幹部自衛官のステータス

幹部自衛官といってもそのステータス(社会的地位)はなかなか知られていないものです。

右表は自衛官と国家公務員(総合職)を階級的視点から比較したもので、右表にあるとおり自衛官として働くことは、他の公務員と比較しても何ら遜色はありません。むしろ国民の安全を守る最後の砦として誇りを持って働けます。

特に幹部候補生から採用された幹部自衛官は、将来、防衛大学校や防衛医科大学校卒業者と同様に組織後継者として期待される人材です。

また、受ける待遇(経歴管理)は**防衛大学校や防衛医科大学校卒業者と同じ**です。

公務員の階級比較表

	自衛官(陸・海・空)	国家公務員(総合職・官僚)
幹部自衛官	【指定職】統合幕僚長	【指定職】本省事務次官
	【指定職】陸上・海上・航空幕僚長	
	【指定職】将	【指定職】官房長、本省局長、審議官
	将補(一部、指定職)	【指定職】地方局長、本省局次長
	1佐	本省課長・室長、地方局次長・部長
	2佐	本省課長補佐、地方局課長
	3佐	本省係長
	1尉	本省係長・主任・係員
	2尉	
	3尉	
曹	准尉・曹長・1曹・2曹・3曹	
士	士長・1士・2士	

(表中の表記についての補足)

 太枠:定年退職時に到達する階級の範囲

② 泥と汗にまみれているばかりが一生涯の仕事じゃない！幹部自衛官の仕事

・指揮官(リーダー)として
部隊指揮官として、例えば陸上自衛隊普通科の場合、約30名の部下を指揮する小隊長に始まり、以後は階級に応じて指揮する部隊(組織)が大きくなります。

・学者として(もっと学びたい！)
自衛隊は任務の重要性から、各種教育環境も充実、幹部自衛官任官後も幹部学校や防衛大学校をはじめ国内外の大学大学院で履修機会があります。

・幕僚(官僚)として
幹部自衛官は指揮官としてだけではなく、防衛省本省や各司令部などで、自衛隊の運用や将来の自衛隊装備品の整備に関する計画など、自衛隊の活動に必要な重要な事務的業務を担います。
我が国の安全保障環境を自分の手で創造・実現する！

・外交官として
国際貢献活動(PKOなど)や海外訓練を通じた諸外国軍との交流のほか、防衛駐在官として日本国大使館の員(外務省へ出向)となり、軍事部門の外交にあたります。
自衛隊は**我が国の外交も支えます！**
(36大使館及び2政府代表部、49名派遣)

③ 幹部自衛官に出身学部は関係なし！

でも、大学で学んだことは活かすこともできる！?(ただし、技術採用を除く。)

自衛隊は奥を知れば知るほど深い組織です。詳しくは下記までご連絡ください！(^o^)/

自衛官の募集をはじめ、自衛隊見学(研修)、地域イベント支援、退職隊員の企業採用、防災訓練支援に関する相談・連絡は下記までお気軽にどうぞ！

君の行き先はどこですか？
それはきっと、海と空と大地にある。

TEL.0848-22-6942

自衛隊広島地方協力本部尾道出張所
所在地:尾道市東御所町9-2ウォーターフロントビル3F
電話:0848-22-6942

- ホームページは [広島地本](#)
- You Tubeでも動画配信しています。
[自衛官の人生](#)

